

慶祝者の皆様 おめでとうございます。

湖東支部では、今年1名が白寿、4名が米寿をお迎えになられますこと謹んでお祝い申し上げます。皆様には、恐縮ではございますが自由な内容で寄稿をお願いいたします。ご紹介させて頂きます。

友の思い出



白寿

15期 文芸学科
高木 徳本

今年三月に七十年連れ添った妻を亡くし、今は娘の世話になっている。週に三回、町内にある施設で厄介になっている。自転車は乗れるが転倒の恐れがあるので、もっぱら手押し車が私の足である。先日、九十八歳になった。よくもここまでおいてもらえたことよと仏様に手を合わせた。

最近、友の訃報を聞いた。師範学校（現滋賀大学教育学部）入学の時からであるから七十年余りの友人であった。毎年「ささなみ」と題する消息集が出され、ついに彼もその本から名前を消すことになった。寂しい限りである。愛知郡に一人しかいない彼の家へ元氣なころは、自転車でお邪魔した。初めと思うが「ドジョウそつめん」をい

ただいた。今もそつめんの間から顔を覗かしているドジョウを思い出すことがある。温良な彼は、私たちよりずっと早く管理職になった。決して威張ることをしない男で、彼を上司にもった職員は幸せであつたろう。



米寿



23期 園芸学科
奥川 賢一

おかげさまで「米寿」を周りの人に支えられて迎えることが出来、感謝しています。

※「林住期五木寛之書」

- （一）人生四つの時期に分けて考える
- （二）学生期II生まれて25年間
- （三）家住期IIその後25年間
- （四）林住期は、人生の黄金期。（その後50歳から75歳まで）

その時期をレイ大園芸科23期生で学び交流出来、「滋賀の銘木を訪ねる会」が発足され、各地の巨木と一緒に訪ね歩き「滋賀の巨木巡り」も発刊されました。地元では、「むらづくり委員会」委員長として11年間みんなで活動し、平成11年に県の「頑張る自治会賞」を受賞することが出来ました。他で

は、本山「江州番方講」という約550年前、戦国乱世の中、湖東地方の門徒衆が本山と親鸞聖人御真影を身命賭して守護されたという先人の歴史ある講を次の時代へ継承していかなければと活動しています。地域社会構造も少子高齢化、過疎化、慣習の変化で講の存在意義も薄れつつあり、難しい時代になってきています。私も人生の（四）遊行期II「死を見つめて生きる」を念仏申す期。一日喜びで「ゴール『浄土』へと歩んでいます。

雑感



米寿

21期 文芸学科
金子 良一



米寿のお祝いを頂き有難うございました。十年前に、急性心筋梗塞を皮切りに肺気腫、泌尿器の癌と次々に発病し、治療に専念。同窓会活動も、ご無沙汰しております。現在も通院をしながら自立した生活が出来ております。レイ大同窓会の思い出として、湖東支部の役職五期十年間従事、各種の行事に参加させて頂きました。その間多くの人と出会い、ふれあいがあり、思い出も数知れず。支部長就任時には「休校」問題が発生。在校生共々一丸となり、学校側と何度も「継続」

についての協議会に参加させて頂きました。存続を願う熱い思いが功を奏して「存続」の方針が出された時の安堵感は何れられません。



米寿



21期 スポレク科
木村 傳平

レイカディア大学を終えて二十四年にもなります。この度米寿のお祝いを頂くことになりました。厚く御礼申し上げます。私はスポレク科の学生として草川先生のご指導をいただきました。グラウンドゴルフは、その時ご指導いただきました一つです。それ以来私たちが集まれば楽しんできたスポーツとなっていました。グラウンドゴルフは、今や全国の高齢者に楽しまれているスポーツとなっております。私は県大会で入賞し、二〇一六年の全国健康福祉大会に滋賀の代表六名で参加させていただきました。スポレク学科の大きな思い出は米原、草津合同で信州高原での三日間にわたる野外研修です。素晴らしい好天に恵まれて、信州高原少年自然の家を中心に7キロに及びウォークラリーも全員走破。美しい信州の山々に見守られた思い出。みんなの一生の心の糧です。

人生百歳時代をめざして



米寿

29期 園芸学科

中田 茂男

先日は、米寿のお祝詞を頂きありがとうございました。厚くお礼申し上げます。私は、平成二十年にレイ大を卒業。在学中に地域の仲間と県道の清掃活動をとボランティア同好会を設立、県の「美知メセナ」制度に基づき知事と合意をし、花を植えたプラントナーの管理を含め現在も活動を続けております。この美知メセナ制度は二年毎に更新され、今年十月で十六年となり更新をいたしますと令和七年には、国スポと障スポが開催されるので会員一同それまでは頑張ろうとの気持ちでいっぱいです。自分は今もうすぐ八十七歳、毎日の夕食には好きなお酒類を少量頂くのを楽しみに、そして成人病のお薬を服用しながら、庭の植木や家庭菜園での野菜作り、地域での複数のボランティアや老人会にも参加をして、毎日を健康で楽しく元気に年相応の動きをしながら、世間で言われている百歳時代を迎えたいと思っています。



学生募集活動

スローガン「45は、出会いを大切に。ともに熱くともに楽しく」

6月1日、学生募集活動が本格的にスタートしました。湖東支部では、作品展期間中に、学生募集コーナーを併設し、サポートの会の皆様と活動しました。昨年始まったオープンキャンパスも同時に行われ、園芸学科は、『夏野菜の栽培と管理』、健康づくり学科は、『ポッチャなどのニュースポーツ』、北近江文化学科は、『古地図で訪ねる北近江』と各講座が開催されました。



また、6月24日25日の日には、ビバシティ平和堂にてチラシの配布、二日間で428枚の声掛け手渡しを行いました。支部長は、「この活動が、応募者増に繋がれば…」との思いでした。



湖東支部学生募集リーダーを紹介します。

- ☆彦根市 横田 菊枝さん
- ☆石川 加代子さん
- ☆多賀町 一之瀬 一男さん
- ☆甲良町 松居 清三さん
- ☆豊郷町 元持 弥一郎さん
- ☆愛荘町 森野 昭二さん

1つ苦勞様でした。